



名立まちづくり協議会 会報 まち協だより

2023年5月25日発行
No.37【風薫る号】



《令和5年度名立まちづくり協議会の取り組みについて》

新緑が爽やかな初夏の風に気持ちよくそよいでいます。

名立の里山が息づき始める季節になりました。

そして、私たちの日常でもようやく“新型コロナウイルス感染症”という前置きを入れずにいろんなことを語れるときがきました。今では遠い昔の出来事のように思えるマスク騒動から、これまで自分事として考えることが少なかった生命の危機まで、この3年間、私たちは様々なことに気づかされ、考えさせられました。

加えて、3密回避や外出自粛ほか、日常生活や経済活動等の多くのシーンで有形無形の影響がありましたが、名立のまちづくりはコロナ禍であっても多くのみなさんのご理解とご協力によりその歩みを止めることなく進めていくことができました。



5月10日宝田小田植え
(児童保護者提供写真)

そればかりか、この3年間で名立まちづくり計画（「アクションプラン」も含め）や名立区地域福祉活動計画アクションプランなどの策定を行い、これからのまちづくりの目指すべき方向性と取り組みを明確にすることができた期間でした。

令和5年度はこの歩みをさらに具体化・実現化するスタートの一年にしていきたいと考えています。

今、3年間の不安な日々から“新たな日常”に戻れる（た）ことを喜びつつ、明日からもみんなで支え合いながら、一日一日を大切に過ごしていくことが名立まちづくり計画に掲げられた『一人ひとりの生命と暮らしを守り、みんなで作る誰もが安心して暮らせるまち・名立』につながっていくものと信じて…。

【主な自主事業】

- 1 名立まちづくり計画の実現に向けて(概要は3P『明日のまちづくりに向けて』)
 - (1)名立まちづくり計画アクションプランの推進
 - (2)名立まちづくりフォーラムの開催
- 2 外出支援事業…毎月1回、旧直江津市内での買物支援
- 3 広報「まち協だより」発行…まち協活動案内・報告や“名立の今”を毎月お知らせします
- 4 2023 ふるさと名立・夏まつり(概要は3P『2023 ふるさと名立・夏まつり、開催決定!』)
- 5 地域活性化事業
 - (1)公民館連携事業…名立まちづくり計画アクションプランの実現に向けた講座開設
 - (2)団体活動助成…各種団体の活動助成
- 6 地区住民組織活動助成…4地区の住民組織の活動助成
- 7 名立区住民福祉事業…名立区住民福祉会との連携を深め、地域福祉、高齢者福祉等の推進・充実を進めます

【受託事業】

- 1 名立地区公民館時間外等受付業務委託
- 2 保育園通園バス運行委託
- 3 草刈管理事業委託
- 4 地域支え合い事業委託
- 5 名立区敬老会実施事業委託 ほか



令和5年度名立まちづくり協議会総会（4月28日開催）で
令和4年度事業報告、決算及び
令和5年度事業計画、予算ほか提出案件全件承認いただきました

【令和5年度名立まちづくり協議会予算書】

<収入>

項目	予算額	説明	項目	予算額	説明
1.会費	1,495,000	一般会費、賛助会費	3.補助金	1,043,000	名立まつり、住民福祉会助成金
2.事業収入	12,685,000		4.雑収入	195,000	外出支援利用料等
1 業務委託	12,436,000	公民館管理費、通園バス運行費、草刈管理費、地域支え合い事業、敬老会	5.繰越金	2,447,000	前年度繰越金
2 事務委託	249,000	安協、体協	収入計 17,865,000		

<支出>

項目	予算額	説明	項目	予算額	説明
1.会議費	122,000	諸会議負担金等	6 名立区住民福祉会事業	350,000	高齢者ふれあい交流会ほか
2.役員手当	78,000	副会長、監事	7 地区住民組織活動助成	670,000	4 地区住民組織活動助成
3.事務局費	4,745,000	人件費、事務諸費（消耗品費、印刷費、保険料、賃借料ほか）	4. 2.受託業務	8,300,000	
4.事業費	11,070,000		1 公民館管理費	2,450,000	
1.自主事業	2,770,000		2 通園バス運行費	1,750,000	
1 外出支援	60,000	保険料、燃料費等	3 草刈管理費	250,000	
2 広報発行	120,000	まち協だより印刷費	4 地域支え合い事業	3,100,000	
3 まちづくり計画 AP	150,000	まちづくり AP 推進	5 敬老会	750,000	
4 名立まつり	1,200,000	夏まつり開催費	5.予備費	250,000	
5 地域活性化事業	220,000	各種団体活動助成	6.積立金	1,600,000	
			支出計 17,865,000		

《2023 ふるさと名立・夏まつり、開催決定！》

5月11日(木)に2023ふるさと名立・夏まつり第1回実行委員会を開催し、昨年3年ぶりに開催した“2022夏まつり”同様、4地区における“前夜祭”とうみてらす名立及び名立漁港での“本まつり”(ちびっこ広場・夕陽イベント・海上花火大会)で開催することに決定しました。



開催日時や詳細な内容については今後まち協だよりやまち協HP、Instagram等でお知らせさせていただきますが、『すべての世代と地域が交流し、一人ひとりが名立に暮らす喜びと誇りを持ち、いつまでもにぎわいと活気のある名立まつり』になるよう、みなさんのご理解とご協力をよろしく願います。

開催日時や詳細な内容については今後まち協だよりやまち協HP、Instagram等でお知らせさせていただきますが、『すべての世代と地域が交流し、一人ひとりが名立に暮らす喜びと誇りを持ち、いつまでもにぎわいと活気のある名立まつり』になるよう、みなさんのご理解とご協力をよろしく願います。



写真はいずれも“2022 ふるさと名立・夏まつり”の様子

上左：不動地区 上右：上名立地区
中左：下名立地区 中右：北部地区
下左：夕陽イベント 下右：花火大会



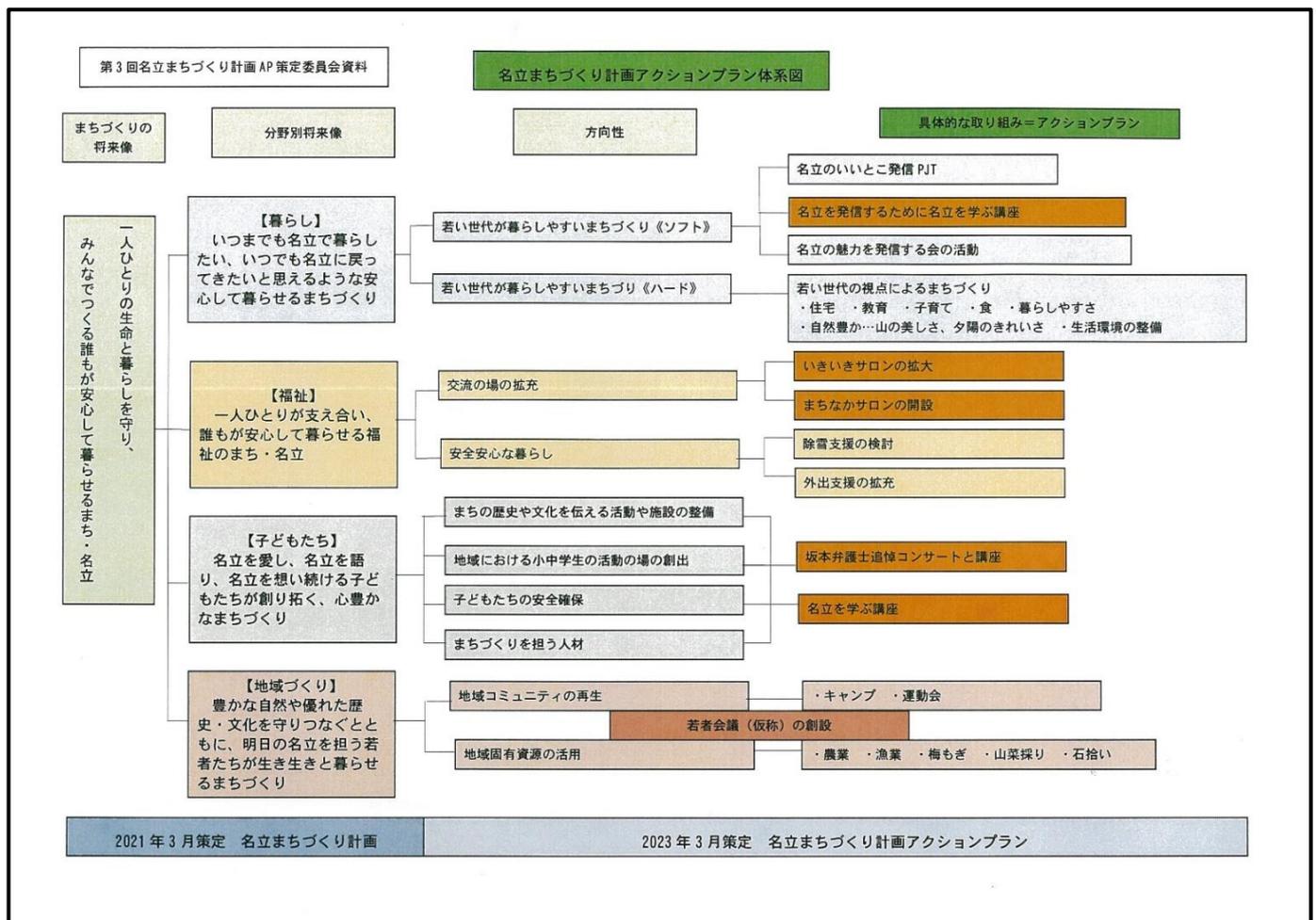
《2023 ふるさと名立・夏まつり》開催スケジュール(予定)

	開催地区	開催日(予定)
4地区 前夜祭	不動地区	8月15日(火)16日(水)
	上名立地区	8月15日(火)
	下名立地区	8月12日(土)
	北部地区	8月14日(月)
本まつり	うみてらす名立ほか	8月19日(土)

《明日のまちづくりに向けて～名立まちづくり計画アクションプラン策定～》

令和2年度に策定した「名立まちづくり計画」で描かれた将来像の実現に向け、各種団体と町内会長さんへのアンケート結果や12月11日に開催した名立まちづくりフォーラムでのご意見等を踏まえ、今年1月から3回開催した名立まちづくり計画アクションプラン策定委員会(全38団体で構成:委員長名立区住民福祉会松本新一会長)で、今後の具体的な取り組みを別図「体系図」のとおりまとめさせていただきました。

今年度は関係団体のみなさんと連携しながら具体的な取り組みを進めていく予定ですが、福祉分野で検討された「いきいきサロンの拡大」についてはすでに4月から新たないきいきサロンがスタートしています。



《さくらそうの会スタート！》

そのサロンは 4 月 23 日(日)にスタートした「さくらそうの会」で、新町、仲町、川端の 3 町内合同で開設され、この日は 15 人が参加され、軽体操の後、メダル形名札作成～茶話会～記念撮影で記念すべき初回のサロンを終了しました。

さくらそうの会は名立区における 10 番目のいきいきサロンですが、第 1 号は名立町時代の平成 10 年 7 月に不動地区で始めた「喜楽会」で、この 25 年間に多くの地区で自主的な取り組みが進められてきています。ただ、利用者やスタッフの高齢化、減少等により、これまで運営継続が難しくなった 2 つのサロンが閉じられている“現実”もあります。

いきいきサロンは、高齢者の閉じこもりの防止や孤立の解消、健康維持、介護予防等を目的に地域が主体的に運営する取り組みで、昨年度は 8 地区・サロンで延べ 575 人が利用され、その運営に延べ 341 人のスタッフが携わっていただいています。

今後もいきいきサロンの取り組みが継続されるとともに、新たな地区に広がっていくことで「誰もがいつまでも安心して暮らせるまちづくり」につながります。いきいきサロンの開設等に関するお問い合わせは当会または上越市社会福祉協議会名立支所までお寄せください。



【編集・発行】名立まちづくり協議会 会長 三浦 元二
上越市名立区名立大町 200-1(名立地区公民館内)
担当:金子 僚子、石井 三千代

☎: 025-537-2182 FAX: 025-546-7041

✉: matikyo-nadati@bz04.plala.or.jp ホームページ URL: nagatatsu.com

Instagram <https://www.instagram.com/nadachi.machikvo/>



HP ↑

インスタ ↑